

【 診療科:婦人科】  
 【 レジメン登録番号:GY-30 】

< PLD+Bevacizumab療法 >

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)									
			1	2	3	4	5	.....	15	....	28	
ベバシズマブBS	10mg/kg	div	○							○		
ドキシル	40mg/m <sup>2</sup>	div	○									

【1コース期間: 28 日】                      【総コース数:    コース】

【適応癌種:卵巣癌   】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ベバシズマブBS 10mg/kg	div(初回90分、2回目60分、 3回目以降30分でも可)
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	デキサート 6.6mg	div(15分で)
	5%ブドウ糖 50mL	
Rp.3	ドキシル 40mg/m <sup>2</sup>	div(1mg/分で)
	5%ブドウ糖 250 mL	
Rp.4	5%ブドウ糖 50 mL	div(フラッシュ用、全開で)

<day15>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ベバシズマブBS 10mg/kg	div(初回90分、2回目60分、 3回目以降30分でも可)
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	生理食塩水 50 mL	div(フラッシュ用、全開で)

【参考文献:J Clin Oncol.2014 ; 32 ; 1302-1308                      】

【備考:ドキシルはフィルター通さずに投与すること。また溶解は5%Gluのみ可。   】

【変法情報:ベバシズマブBSを15mg/kgで4週毎行う場合もある。                      】